

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	道路等維持管理事業(日生)		コード	担当課	日生総合支所建設課土木係
			01-01-11-08	担当者	近藤 貴嗣
事業実施期間	H17		電話	0869-72-1259	
総合計画 事業(政策)体系	大項目	安全で快適に暮らせる街づくり			
	中項目	生活しやすい街づくり			
	小項目	道路			
	施策	市道の整備促進・歩道の整備促進			

事業について	
目的	部分的に破損・老朽化した市道を維持修繕することにより、通行する人・車輛の安全確保及び円滑化を図る。
対象(誰のために)	市道を通行する全ての人及び車輛。
内容	道路パトロール及び各地区からの要望により、維持修繕箇所を把握し、事業を進めていく。なお、危険箇所については早急に対応する。

事業の結果				
実施項目	17年度			
	回数など	(単位)	回数など	(単位)
道路維持修繕箇所	11	箇所		
橋梁維持修繕箇所	1	箇所		
維持修繕箇所計	12	箇所		

事業費 (単位:千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	14,640	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	3,708	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	18,348	市債	3,400	合計	0	市債	0

必要人員	0.48	人		人
結果指標名	維持修繕箇所			
結果指標量	12			
単位	件			
対前年比	—		0.00%	
事業費	18,348,268	円		円
単位当たりコスト①	1,529,022	円		円

結果指標名	維持管理不備による事故発生箇所			
結果指標量	0			
単位				
対前年比	—			
事業費		円		円
単位当たりコスト②		円		円

事業の成果			
成果指標名	維持管理不備による事故発生箇所	式又は説明	道路維持修繕を実施することにより事故が発生しないようにする。
成果指標量	0		
対前年比	—		
到達目標値	0	到達目標年度	毎年

事務事業の評価		
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等:
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input checked="" type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい
有効性の評価	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている

総合評価	
コメント	事故防止に不可欠な事業であり、破損箇所の即時対応を図ることにより事故発生を未然に防いでいる。
評価区分	<A~E> B

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合		
翌年度結果指標量①	0	結果指標量②	
目標値	結果指標量	0	

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

部分的な道路の維持補修工事であるが、利用者の生活と密接した要望の多い事業である。また、通行に危険が生じている破損箇所については、緊急維持補修を実施することにより事故防止に努める必要がある。

本事業は部分的な維持補修であるため、安全且つ丈夫な工法を決定し、ランニングコストを下けている。

迅速な維持補修工事を実施しており、事故防止及び円滑な通行が確保できている。